

提 言 書

本委員会は、決算審査を通じて、各委員より指摘された事務の改善点や、平成23年度予算編成への要望を集約し、本委員会の総意として以下のとおり提言を取りまとめました。

執行部においては、本提言を実現するとともに、その過程において、本議会への報告などを適宜行うよう要望します。

- 市民の資力や生活実態に十分配慮した市税徴収や債権回収を図ること
- 農業後継者の育成や支援を図ること
- ふるさとハローワークの充実など雇用機会の拡大を図ること
- 学校施設の耐震補強工事を早期完了すること
- 障害児・者に関する教育・福祉・労働行政などについて、庁内横断的な取り組みを図ること
- 地域の防犯活動の支援の強化を図ること
- 市民参加による文化、芸術活動の推進を図ること
- DV及びデートDVの防止対策の強化を図ること
- 多重債務問題への総合的な取り組みの強化を図ること
- 児童虐待の防止について、庁内組織を強化するとともに、行政と地域(民生・児童委員や育成会など)の連携を図ること
- 認可保育所の整備を拡充すること
- ジェネリック医薬品の利用促進を図ること
- 公園用地の積極的取得を図ること
- 都市型集中豪雨に対する下水道や河川の整備など、浸水対策を推進すること

平成22年10月8日

決算特別委員会
委員長 沢 田 力